

「おすすめの新着本」

「その他おすすめの本」



ベンジーのもうふ
文・マイラ・ペリー・ブラウン
絵・ドロシー・マリノ
訳・まさきりこ
(あすなろ書房)

ベンジーは赤ちゃんの時に使っていた毛布が大好き。手にしていると安心するんです。いつも持ち歩いていましたが、ある日、おとなりのトルディーと話した後、うっかりその場に忘れてしまいました。子どもの成長を温かな視点で描いた絵本。



殿様の通信簿
作・磯田道史
(朝日新聞社)

元禄大名243人の人物評価を記した「土芥寇讎記」(幕府の公儀隠密が探索してきた諸大名の内情を幕府高官がまとめたもの)から、水戸光圈、浅野内匠頭、前田利常など著名な「殿様」たちの日常生活を活写。お家大事を貫くため、政治に知恵をしぼり、子作りにはげむ殿様たちの苦勞ぶりを描く。



池田学画集1
作・池田 学
(羽鳥書店)

細密な線で描かれた画は、繊細かつ大胆。5センチ四方を画き込むのに1時間はかかるという細部に至る所まで丹念にペンで描き込まれた画には、音やざわめきも聞こえてきそうな雰囲気。絶对的な圧迫感と観る者を引き込んでいく不思議な感覚をかもし出している。著者は多久市出身で、現代アートシーンで活躍する作家。

子育て支援施設

催しのご案内

児童館 ☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆ビュンビュンコマづくり

日時 2/5(土) 10時~12時

◆おりがみあそび

日時 2/12(土) 10時~12時

◆メルヘンタイム (おはなしの時間)

日時 2/19(土) 14時~

◆おひなさまづくり

日時 2/26(土) 10時~12時

◆おしゃれふうとうづくり

日時 3/5(土) 10時~12時

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜(祝日休み) 10時~12時

場所 多久市児童館

◆園庭開放 (杉の子保育園内)

日時 月~土曜日(祝日休み) 9時~14時

◆子育て相談 (電話相談可)

日時 月~土曜日(祝日休み) 9時~17時

このゆびと〜まれ

☎74-3241 (中央公民館)

子育てのこといっしょにお話しませんか。

◆おしゃべり会

日時 2/22(火) 13時30分~15時30分

◆着付け教室

日時 3/1(火) 10時~12時

図書館からのお知らせ

2月からインターネットで自宅から図書館の本の予約ができるようになりました。詳しくはおたずねください。

○おはなしキャラバン

2月19日(土) 10時~11時

会場 中央公民館

【2月の休館日】

7日(月)・11日(祝)・14日(月)

21日(月)・28日(月)

児童向き

◆つづぎの図書館

(柏葉 幸子)

◆イギリスの昔話

(シエイコブズ)

◆ぎゅっにゅっだいへんしん!

(ひさかたチャイルド)

◆ここからどこかへ

(谷川 俊太郎)

◆身の回りには「ふしぎ」がいっぱい

(池内 了)

一般向き

◆佐賀偉人伝2

大隈重信 (島 善高)

◆100歳の少年と12通の手紙

(シユミット)

◆ターシャを訪ねて

(ナイト)

◆宇宙のしくみ

(藤井 旭)

◆謎解き浮世絵

東海道五拾三次 (二玄社)

No. 166 人権教育 と生きる

「夢は叶う」

年の初めに抱いた決意は続いていきますか?今年こそは・・・と抱いた夢がすでに消えかかっているいませんか?今回は、「夢が叶う」方法のひとつをお教えします。「叶う」という字は、口に十と書きますが、十を(プラス)とするのです。口から出る言葉をプラスにしてあげば夢は叶うのです。そして感謝をすることです。

たとえば、一等組違いの宝くじがあったとします。組違いのために、当選金額は十万円。数字は全部あっている。「この組さえ合っていたら億万長者だったのに」と考える人と、「うわあ

十万円も当たってしまった。」と考える人。どちらが幸せでしょうか。欲をかくと小さな幸せが逃げていきます。

ある知人が病気を患ってしまいました。医師から、「ガンが見つかりました。早期だったから大丈夫ですよ。治りますよ」と言われたのに落ち込んでしまいました。どうとう本当に悪くなってしまう。

もう一人は、「治ったら何しようかな」と夢を語っていました。言葉にしたことは実現するのです。彼は重い病気でしたが、今も元気です。そして、自分と同じような病気の方を励ましてあげようと毎日走り回っています。

「自分が、自分が」ではなく「あの人のために何ができるか?」

彼は言います。「生きてさえいればなんとかなる。人のために生きると楽しいよ。『おかげさま』の感謝の言葉ができるよ」

転んでしまっただけで擦りむいた膝小僧。「良かった。右足じゃなくて。だって右の膝小僧が好きだもん」

社会教育指導員 野中久美子